

機械器具 (16) 体温計
皮膚赤外線体温計 17888000 管理医療機器

es 皮膚赤外線体温計 GT170SR

【警告】

- ・本書に説明されている目的及び方法のみに使用すること。
- ・お子様だけで使用しないでください。また、お子様の手の届かないところに保管してください。

【禁忌・禁止】

- ・人以外の検温には使用しないでください。
- ・検温結果の自己判断や治療をしないでください。必ず医師の診断に従ってください。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 電氣的定格

電源電圧 : DC 3 V (単 4 形アルカリ乾電池 2 本)
電撃に対する保護形式の分類 : 内部電源機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類 : B F 形装着部
本品は、IEC60601-1-2 の EMD に適合しています。

3. 機能・動作原理

本品は、赤外線のプロープ (サーモパイル (熱型赤外線センサ)) を備えており、表面温度測定 (温度計モード) は、対象物 (皮膚・物体等) から放射されている赤外線を非接触的に測定し、表面温度に変換して表示している (実測温度方式)。
体温測定 (体温計モード) では、こめかみを測定部位とし、プロープで非接触的に測定された同部位の変換された表面温度及び外気温を考慮した補正値を加え、内部演算回路にて体温値 (舌下温度) への換算値を算出し表示する (補正温度方式)。

【使用目的又は効果】

体表面上の皮膚の体温を測定するために用いること。

【使用方法等】

1. 使用前準備

- 1) プローブカバーの内部にあるセンサに汚れ、傷等がないことを確認する。

2. 操作方法

表面温度測定 (実測温度方式)

- 1) 電源スイッチ/メモリボタンを押して電源をオンにする。
- 2) 表面温度測定 (温度計モード) の「温度計」マークアイコンが表示画面に表示されていることを確認する。
測定モードの選択: 電池収納カバーを外し、仕様切り替え部の「MODE」ボタンを押し、となりの「矢印」マークボタンを押すと表示画面に温度計モード (「温度計」マーク) が表示される。
- 3) 対象物 (皮膚・物体等) から 10cm 以内の距離で直角に本体を持ちます。
- 4) 測定スイッチを押す。測定完了後にピープ音が鳴ります。

- 5) 測定スイッチから指を離し、測定結果を確認する。

※実測温度方式は、皮膚の表面温度をそのまま表示しており、体温値とは異なる。

体温測定 (補正温度方式)

- 1) 電源スイッチ/メモリボタンを押して電源をオンにする。
- 2) 体温測定 (体温計モード) の「人」マークアイコンが表示画面に表示されていることを確認する。
測定モードの選択: 電池収納カバーを外し、仕様切り替え部の「MODE」ボタンを押し、となりの「矢印」マークボタンを押すと表示画面に体温計モード (「人」マーク) が表示される。
- 3) こめかみから 10cm 以内離すようにして、こめかみに対し直角に本体を持ちます。
- 4) 測定スイッチを押す。測定完了後にピープ音が鳴ります。
検温終了時に測定結果が 37.5℃以上の際に 4 回連続で鳴り、表示された測定結果が点滅する。
- 5) 測定スイッチから指を離し、測定結果を確認する。

3. 使用後

- 1) 電源スイッチ/メモリボタンを約 3 秒間押し続けるか、または電源が入った状態で使用せずに一定時間経過すると、本品は自動的に電源オフになる。

4. 測定記録を見る

- 1) 電源スイッチ/メモリボタンを押して電源をオンにする。
- 2) もう一度、電源スイッチ/メモリボタンを押すとメモリ番号が表示され、記録された最新の測定値が表示される。
最新の測定値以前のメモリデータを呼び出す場合は、再度、電源スイッチ/メモリボタンを押すと表示される。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・体温計モードで表示する値は、測定したこめかみの赤外線放射量から変換された表面温度を舌下温度へ換算したものであり、体温の目安として使用すること。
- ・プローブカバーの内部にあるプロープを指・物などで触れたりしないこと。
- ・本品は温度変化に敏感なため、本品の保管場所と測定を行なう場所間で温度差がある場合、使用場所に約 30 分放置後、使用すること。
- ・体温を測定する場合、こめかみの過度な汗、化粧、髪の毛を避けること。[測定誤差の要因になる]
- ・飲食、運動または入浴後は 30 分以上あけて検温すること。
- ・本品を改造しないこと。[故障]
- ・電池は正しい極性で挿入すること。[極性を間違えると本品が損傷する可能性がある]
- ・電池警告が表示されたら電池残量が少なくなっています。新しい単 4 形アルカリ乾電池に 2 本とも交換すること。
- ・本品を落としたり、踏んだり、曲げたりしないこと。
- ・体温測定: 16℃~40℃、RH≤95% (結露なきこと) の気環境下で使用すること。気環境外で測定した場合、表示画面にエラーメッセージ (E1) が表示される。
- ・体温計モード: 測定結果が温度表示範囲外であるとき、表示画面にエラーメッセージ (Hi 又は Lo) が表示される。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ・水、気圧、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などにより悪影響の生じる恐れのない場所に設置・保管すること。
- ・-25℃~55℃、RH≤95% (結露なきこと) の気環境下で保管すること。
- ・長期間使用しない場合は、乾電池を取り外しておくこと。

2. 有効期間（耐用期間）
製造年月より6年〔自己認証（当社データ）による〕。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項（詳細は、取扱説明書を参照）
 - ・ 乾いた布で外側のみ拭いてください。
必要に応じて、汚れを落とすには、70%の消毒用アルコールで
わずかに湿らせた布で外側のみ拭いてください。
決してグローブカバーの内部を拭いたり、洗浄したり又は物を
挿したりしないこと。〔本品の損傷・故障の要因〕
 - ・ 本品を水や液体につけないこと。
 - ・ 水洗いやシンナー、ベンジンなど使用して清掃しないこと。
 - ・ 熱湯消毒しないこと。
 - ・ 使用前に本品が清潔な状態であり、作動すること（電源が入る）
を確認する。
 - ・ 使用前、使用後に点検をし、異常が認められたときは、製造販
売業者に点検依頼をしてください。
2. 業者による保守点検事項
保守点検は、製造販売業者に点検依頼をしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： eastsidemed 株式会社
東京都文京区本郷3-24-5
TEL 03-3815-0056 FAX 03-3818-4085
製造業者： ロスマックス インターナショナル リミテッド
ROSSMAX International Ltd.
国名：台湾